

派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2016/5/1～5/31)

1. 勉学の状況

今月でフィンランドでの授業をすべて終えました。

5月にまで残っていた授業は、Doing Business in English、International Human Recourse Managementの2つでした。

Doing Business in Englishでは、writing examがありました。テスト用紙はただの白紙で、ラインもなく字数指定もなく、一枚以内に仕上げればよいというもので、テストなのに随分とアウトですが自由なフィンランドスタイルだなと思いました。日本の指定が細かいのに慣れている身にとって、逆に指定がなさ過ぎてどのくらい書けばいいのか不安になりました。

International Human Recourse Managementでは、プレゼンテーションと最終レポート、テストがありました。プレゼンテーションで私たちのグループは、ヨーロッパの人的資源管理について分析し、発表しました。EUという組織があるためその影響が大きく、また一概にヨーロッパと言っても東西南北によって考え方が少しずつ異なります。アジアについて発表しているグループもあり、日本も例として取り上げられていました。確かにそうだろうと納得することやなるほどと新発見することもあり、良い勉強になりました。レポートは中国とアメリカの人的資源管理を比較し分析しました。アジアとアメリカということで考え方が異なる部分が多かったです。先月の報告書にも書いた通り、この授業は1か月半のという短い期間だったにもかかわらずとにかく課題が多かっただけに、全部を終えた後達成感がありました。

2セメスターではInternational Businessから授業を取っていたので、正直自分の専門から少し離れる部分もありましたが、新たな分野を学習することによって視野が広がり、さらに友人の輪も広がり良い刺激になりました。

2. 生活の状況

今月は天気が良く暖かく、誕生日の子が多く、さらに留学生が次々と帰国してしまうということもあり、寮の中心にある芝生でBBQしたり、誰かの家で夕食を共にしたり、サプライズパーティーを企画したりと毎日のように友達と集まって充実した日々を送っていました。私はここで出

会った友達が大好きです。みんなそれぞれ個性があり、フレンドリーで面白く、時にはクレイジーです。そしてなんといっても驚くほど優しいです。誰かが困っているとまるで自分のことのように心配し、気遣い、助けてくれます。こんなにも人のことを思える素敵な友人たちと知り合えて幸せですし、彼女らを心から尊敬しています。私も密かにあんな風になりたいと思うことがしばしばありました。(笑) また友達と話していてみんな同意したことなのですが、自分を飾ったり、陰口や上辺っ面なことを言ったりするのではなく、ぶつかることもありながらも本当のことを言い合えるような良好な人間関係が築けていてとても過ごしやすいかったです。今回限りの仲ではなく、本気で来年や再来年また会いに行きたいと思っています。3年間チューターをしているフィンランド人の子が、今まで見てきた中で今期が一番留学生同士の仲が良かったように思えると言っていたそうです。そんな恵まれた環境の中、ここで勉強できたことを本当に嬉しく思い、感謝の気持ちでいっぱいです。

この留学を通して多くのことを学び、日本ではできなかったような経験をたくさんし、そして私の人生で一番の宝物といっても過言ではないくらい素敵な思い出になりました。これらを今後生かしていけるかは自分次第だと思うので、じっくり考えていきたいと思っています。お世話になったみなさん、本当にありがとうございました。Kiitos!



寮の前にて留学生でパシャリ！



大学で最後の晚餐（持ち寄り形式ビュッフェ&BBQ）